

DAWN

～ 日比国際児とお母さん
方との交流を通じて～



2014年3月29日 大島怜(西南学院英文学科)

DAWNとは

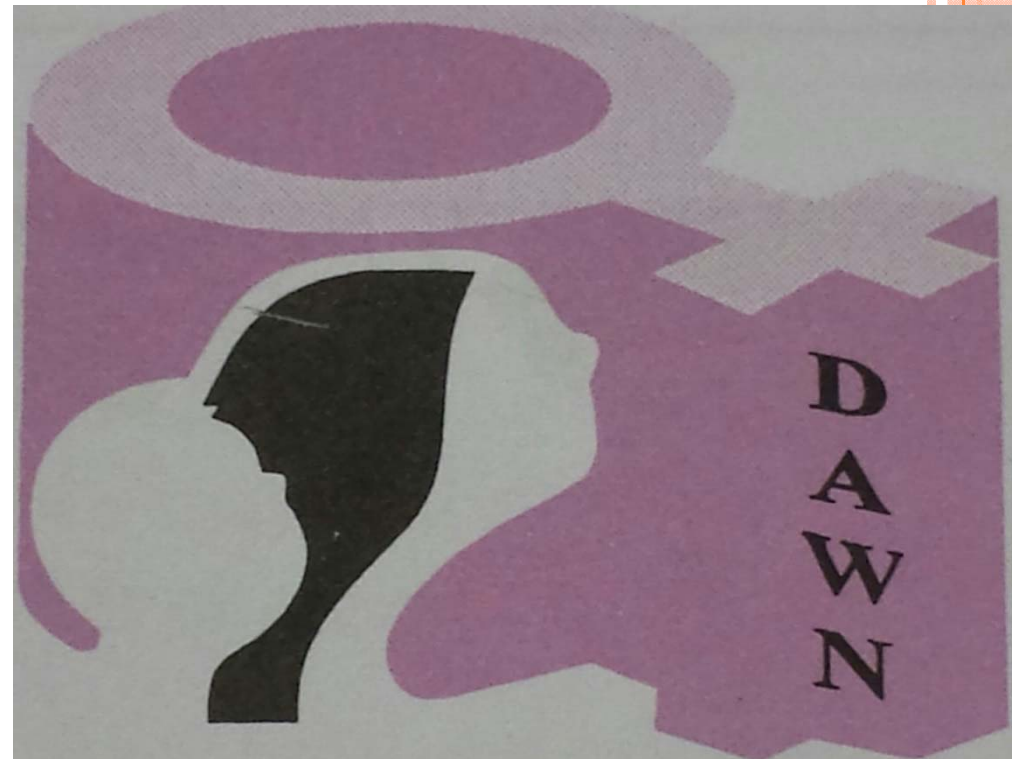
- DAWN・・・Development Action for Women's Network

日比国際児とその母親を支援している団体

- 「DAWN」という名前に込められた思い

dawn=夜明け

日比の子供たちとその母親たちに新しい人生を歩んでもらいたい



なぜフィリピン人女性は日本へ？

- 2003年(ピーク時)・・・7万人が来日
 - エンターテイナーとして就職するため
- ⇒ 実際はホステスとして就職

• 興行ビザの「緩さ」

不法就労や不法残留が多発し、2005年より発行が厳しくなった→近年では、
1000～2000人



女性が直面する問題

○来日時

パスポートの押収、低賃金、人身売買、セクハラ、言語や文化の問題

○フィリピン帰国時

日本人夫の放棄、トラウマ、偏見、仕事がない、スキル不足、貯金がない、ビジネスの知識がない

DAWNの取り組み

○職業訓練/ 精神的なサポート

・縫製、機織り

SIKHAY (シクハイ) 製品

・美容、マッサージ



日比国際児が直面する問題

○ アイデンティティの問題

- 自分が何者なのか、よく分からない不安
- 自分の父親（日本人）を知りたいという気持ち
- 日本を知りたいという気持ち
- 周りの偏見から、自分が日比児であることを隠そうとする
 - 母親がフィリピン人であることを隠そうとする
 - 母親の孤立化



DAWNの取り組み

- 日本語と日本文化の教育
- 日比児と日本人父親の再会
- 劇団あけぼの『クレーン・ドッグ』の日本公演



交流を通じての感想

- 子どもたちと日本
- お母さんは強い
- 私たちにできること

